

## 1. 教育計画

## 小児看護学

分野	専門分野 小児看護学	科目名	子どもの健やかな成長と発達
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	1 年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 穂積 真澄 (14 時間)		
講師の実務経験	看護師として星総合病院に6年		
学習目標	成長発達段階にある小児及びその家族を取り巻く現状を理解し、小児看護の役割を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験、レポート課題を合わせて100点とする。 ※出席状況・態度面なども評価対象とする。		
使用テキスト	医学書院：小児看護学 [ I ] 小児看護学概論・小児臨床看護総論		
参考文献	国民衛生の動向、青少年白書他 オーム社：看護系標準教科書 小児看護学		
履修上の留意	自分の周囲の子どもたちを意識しながら生活してみましょう。 課題提出の期日を厳守して下さい。		
講師からの メッセージ	子どものイメージを持つことが小児看護学の学習の第一歩です。講義と同時期に、地域の人々の暮らしを知る実習の保育所実習に臨み、子どもの集団生活を理解します。さらに、皆さんが子どものイメージを持てるように、周囲に暮らす子どもたちを観察するなど意識して生活していきましょう。また、講義を通して子どもたちが生活する社会状況や、成長・発達に重要な家族の存在意義を学び、子どもの健やかな成長・発達における小児看護の役割を一緒に考えていきましょう。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	方法	備考
1	2	小児看護の特徴	1. 小児看護の対象 2. 小児看護の目標と役割	講義	穂積
2	2	小児保健医療と 小児看護の歴史	1. 小児と家族の諸統計 2. 小児看護の歴史的変遷	講義	穂積
3	2	小児看護における 子どもの権利・倫理	5. 子どもの権利・倫理と小児看護における倫理的課題 6. 小児看護の課題 (小児の在宅療養、児童虐待、臓器移植)	講義	穂積

回	時間	主題	授業内容	方法	備考
4	2	小児の成長・発達①	1. 成長・発達とは（発達理論） 2. 成長・発達の進み方 3. 成長・発達に影響する因子	講義	穂積
4	2	小児の成長・発達②	1. 小児の成長発達とセルフケア理論 2. 小児の栄養の特徴と看護 3. 成長・発達の評価	講義	穂積
5	2	小児看護における子どもと家族の役割	1. 子どもにとっての家族とは 2. 子どもと家族の機能と多様性 3. 母子相互作用と家族看護に関する理論 3. 家族アセスメント	講義	穂積
6	2	小児と家族を取り巻く社会①	1. 児童福祉 2. 母子保健	講義	穂積
7	2	小児と家族を取り巻く社会②	1. 予防接種 2. 学校保健 3. 特別支援教育	講義	穂積
8	2	評価	筆記試験	試験	穂積